

FUKUCHI

Public
Relations

No.239
November

広報ふくち



2025

11

特集

世界へ架ける福智

挑戦と学びが未来をつなぐ——。

国際理解を深め、アジアの中にある日本を知り、未来を見据えて国際的に活躍できる人材育成を目的とした「福智町日韓交流事業」が7年ぶりに行われました。今回の特集では、4つのグローバル教育事業の様子をご紹介します。交流事業を経て成長した子どもたちの声を聞き、体験と学びについて考えます。

日韓交流事業の帰国報告会を開催します。

今回、福智町日韓交流事業に参加した高校生7人が現地研修で貴重な体験と学びの成長を発表します。どなたでも無料で観覧できます。ぜひ、「ふくちのち」へお越しください。

☎ 福智町企画振興課 ☎ 0947-22-7766

日程 11月30日 日 13:30～15:00
会場 福智町図書館・歴史資料館ふくちのち

報告会スケジュール

● 事業紹介 → 個人発表 → 総評など
※ 詳しい時間は改めてチラシで周知します。



Special Column

現地研修 ◀ 3 일째



各チームのミッション活動発表

晋州城でのミッションを終えた3チームは、活動の結果報告や研修で写真などを使って感想を発表。写真一つひとつに生徒たちの思い出があり、発表時には笑いが絶えない場面も。絆がより深まり、生徒たちにとってかけがえのない思い出となりました。



晋州城でミッション活動開始

14世紀に建設され、豊臣秀吉による文禄・慶長の役でも激戦が繰り広げられた歴史ある「晋州城」で生徒たちは伝統的な韓服を着て、3つのチームに分かれてミッション活動を実施。活動を通じて、晋州城の歴史や韓国の文化を学びました。



ゆかりの地で作陶体験

福智町の特産品「上野焼」の開祖である尊楷ゆかりの地である韓国泗川市の陶芸家 김 흥배(キム ホンベ)さんのもとで作陶体験や窯元見学を行いました。上野焼の歴史を五感で学び、町の未来を考えるきっかけづくりを行いました。

후회 없는 도전

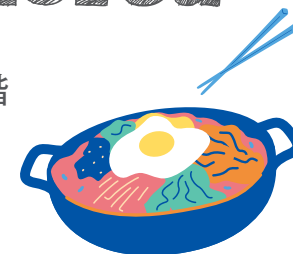
한국



DISCOVERY

令和7年度 福智町日韓交流事業 in South Korea

福智町誕生20周年を契機として「上野焼」の開祖である尊楷ゆかりの地「韓国・泗川市」で日韓交流事業を再開した福智町。研修の様子や子どもたちが学んだことについて考えます。



現地研修 ◀ 1 일째



韓国文化を学んだ一夜

7家庭に分かれて現地の文化や生活を体験するべくホームステイに挑戦しました。子どもたちは、1泊2日で韓国の生活様式を体験したり家族とカラオケや映画に行くなどバディとその家族と有意義な時間を過ごし、親睦を深めました。



韓国航空宇宙産業(KAI)の見学

アジアを代表する航空宇宙メーカーの韓国航空宇宙産業(KAI)を訪問。普段入れない航空機の工場見学やKAIの歴史、航空機の仕組み、操縦体験などを通じて子どもたちは、宇宙に関する知識、まちづくりに欠かせない競争力の重要性を学びました。



龍南高校で学校交流

福智町の生徒7人を迎えてくれた龍南高校のみなさん。一人ひとりにバディと呼ばれる担当の生徒がつき、学校内などを案内してもらいました。生徒たちは、一緒に給食を食べたり、授業に参加したりと韓国の生徒たちと貴重な時間を過ごしました。



現地コーディネーター兼通訳 김 형모(キム ヒョンモ)さん
TMAN INC. 代表取締役社長

今回、福智町の高校生と龍南高校の生徒たちとの交流を通じて、言葉の壁を乗り越えようと積極的にコミュニケーションをとる姿はとても素晴らしいかったです。この経験は将来、生徒たちにとって多様な人々と関わる上で大きな自信になります。また、両国の陶器の歴史や生活文化といった、学校では学べない貴重な体験ができたことは大きな成果だと思います。この事業が両国の未来に向けてより良い関係を築くための第一歩を踏み出したことはかけがえのない財産になりました。

この日韓交流事業が 両国の未来に光を

▼ 인터뷰 (インタビュー)

国際理解を深め、アジアの中の日本を再認識し、未来を見据えて国際的に活躍できる人材を育成することを目的に7年ぶりとなる「福智町日韓交流事業」を再開した福智町。参加した高校生7人は8月から計5回の事前研修を経て、現地研修に挑みました。

初日は、泗川市の龍南高校(ヨンナム高校)を訪問し韓国の学校生活を体験。その後は、韓国航空宇宙産業(KAI)を見学し、最先端技術に触れました。生徒たちはそれぞれのバディのもとでホームステイを行い、親睦を深めました。2日目は、泗川市の窯元での作陶体験、晋州城でのミッション活動を通して韓国の歴史や文化を学びました。最終日には、慣れない韓国語で感謝の気持ちを伝え、11月に行われる受入研修での再会を誓い抱き合いました。

この研修で両国の生徒たちの間には国境を越えた絆が生まれ、グローバルな視野と関係を広げることができました。

ゆかりの地で結ぶ
国境を越えた絆

言葉や文化を越え繋がった想いと友情

西田川高等学校 1年 ^{なが お と あ}長尾 乙愛さん

韓国研修では、たくさんのことを学び、素敵な思い出ができました。中でも友達と韓服を着て一緒に晋州城を巡ったことが楽しかったです。お互いの衣装を褒め合ったりと韓国の伝統文化を身近に感じることができました。現地の



高校生とは言葉はうまく通じなくても、笑顔で気持ちを伝え合えたのが印象に残っています。研修を通じて文化の違いを超えて繋がることの大切さを学びました。



現地で異文化に触れた貴重な時間

田川科学技術高等学校 1年 ^{すず き り い ち}鈴木 利一さん

今回の韓国研修で学校訪問やホームステイ、ミッション活動などを通じて、文化や考え方の違いを感じることができ、とても貴重な体験になりました。バディが慣れない日本語で一生懸命に話してくれたことが本当に嬉しかったです。次回の受入時は、バディともっとコミュニケーションをとれるように韓国語をしっかりと勉強していきたいです。



研修で見つけた夢へとつながる新たな目標

東鷹高等学校 2年 ^{わか え み ほ}若江 美穂さん

現地研修で学んだことは、自ら動いて行動することの大切さです。晋州城でのミッション活動ではバディと協力しながら韓国語でインタビューを行ったりと仲を深めることができ、嬉しかったです。将来の夢であるCAになるためにこれからたくさんの国に行ってさまざまな文化体験をしたり、たくさんの人とコミュニケーションをとって視野を広げていきたいです。



異文化交流の難しさと楽しさを知った研修

田川高等学校 1年 ^{うえたか さと い}植高 沙慧さん

今回の研修で交流することの大切さと楽しさを学びました。バディと過ごしていて、言語交換の難しさや文化の違いに驚かされることも多々あり、交流しないと分からないことを沢山知れました。また、晋州城ではほかのバディとも関わって、ともに歴史や文化も体験でき嬉しかったです。この研修で学んだことや経験を将来にも役立てるよう頑張りたいです。



挑戦するその姿勢が成長の大きな糧に

言語が違う中で、自分の想いを伝えることはとても大変なことです。しかし、子どもたちはお互いに理解しようとする姿勢があったからこそ、そこには強い絆が生まれました。大事なものは試みる勇気と違う文化を受け入れる姿勢。今回の経験がグローバルな視野を広げるだけではなく異文化を受け入れる大切さを学ぶきっかけになったと思います。

福智町ではこのような交流事業をたくさん行っているの、みなさんも自ら進んで応募してみてください。自分の視野を広げるために挑戦することは人生にとっても大事なことです。これから子どもたちの人材育成を福智町と一緒にやっていけたら嬉しいです。



ソル スン ウン
설 승은さん
龍南高校日本語教師

한국 DISCOVERY in South Korea

事前研修や現地研修を終え、両国の歴史や文化の違いなどを学び大きく成長した生徒たち。福智町日韓交流事業に対する参加者たちの今の想いや今後の目標をお聞きました。

Column 福智町日韓交流事業 受入研修

感動の再会を果たす受入研修

11月7日～9日で福智町日韓交流事業に参加した龍南高校の生徒たちの受入研修を行います。

受入家庭の声をご紹介します

若江 美穂さんの保護者 ▶ 若江 貴子さん



現地研修では、たくさんの友達をつくり、帰国後も韓国語を使い毎日連絡していて、親として国際交流の素晴らしさを実感しています。受入研修では、家族の一員として受け入れ、着物を着てもらったりと日本の文化に触れてもらいたいです。交流事業でお互いがずっと仲良くいられるようサポートしていきたいです。

人々の優しさに触れ生まれた恩返し的心

嘉穂高等学校 1年 ^{や じ ま や ま と}矢島 和さん

今回の研修では、韓国の文化や教育制度についてたくさん学ぶことができました。僕が経験した中で特に印象に残ったことは龍南高校の生徒が21時まで学校で勉強をしていたことです。韓国ではみんながとても優しく、韓国語がわからない僕に英語や日本語で話しかけてくれてとても嬉しかったです。次回は韓国語でみんなと話し、仲をもっと深めたいです。



研修での経験が異文化の深い学びへ

鞍手高等学校 1年 ^{まつ お し ゅ う と}松尾 修叶さん

僕が研修で学んだことは主に2つあります。1つ目は言語の違う人とのコミュニケーションを取る方法です。簡単な韓国語での挨拶を使ってコミュニケーションを取ることができました。2つ目は韓服体験や晋州城でのフィールドワークを通じて、韓国の歴史に触れ学ぶことができました。また、自分から行動することの大切さや経験することにより深く学べることを実感しました。



研修を通じて生まれた言語を越えた絆

北九州工業高等専門学校 1年 ^{ひら お ち か}平緒 千華さん

私が今回の研修で1番印象に残ったのは、晋州城でのミッション研修です。みんなで韓服を着て、韓服を着た人にインタビューをしたり、屋台を回ったりして色々な経験ができました。今回の研修を通じて、言語がわからなくても会話をする姿勢があれば仲良くなれることを知りました。これからも主体性を大切にしていきたいです。





ハワイでの学びを町の課題解決へ

ハワイから帰国後、全3回の事後研修を実施。9月7日に行われた事後研修では、「ハワイ研修を経て成長したと思うこと」をテーマにグループ内で共有し振り返りました。9月28日には、ふくちのちで帰国報告会を開催。ハワイ研修で学んだことや経験したことを活かして、「町をより良くするには」「町で解決したい課題や解決策」などをグループで考え、およそ60人の来場者へ発表しました。↓帰国報告会の様子は町公式YouTubeで公開中。

1 報告会終了後、子どもたちは北先生、役場職員と集合写真を撮影。2 一班3人の3グループに分かれ事後研修でプレゼン資料を作成し、発表。3 「この研修の経験が未来に必ず役に立つ」と子どもたちに激励を贈った北先生。



Fly High! FIND TRIP in Hawaii

令和7年度 福智町グローバル人材育成海外研修事業

多様な民族・文化が共存するハワイで今回、3回目となる「グローバル人材育成海外研修事業」を実施。この研修を通じて、子どもたちが経験したことや体得したものをご紹介します。

現地研修 ◀ Day5・6



研修で培った経験を胸に

町と包括連携協定を結ぶ日本航空のみなさんのご協力で機内を貸し切って記念撮影。日本に帰りたくないと言うほど充実した5日間を過ごした子どもたち。福智町に到着後は帰着式を行い、子どもたちは本研修の感想などを日本語と英語で発表しました。

現地研修 ◀ Day4



4家庭と2泊3日の大冒険

4家庭に分かれて現地の文化や生活を体験するべくホームステイに挑戦しました。子どもたちは、2泊3日でハワイの自然を満喫したり、タトゥースタンプ体験をしたりとアクティブなハワイの週末を過ごし友人や家族と親睦を深めました。

現地研修 ◀ Day3



アヌエヌエ学園で学校交流

全校を挙げて福智町の生徒9人を迎えてくれたアヌエヌエ学園のみなさん。一人ひとりにバディと呼ばれる担当の生徒がつき、ハワイ語・フラダンス・音楽の授業と一緒に受け、ハワイの学校の雰囲気と多様性を感じ、学園生徒との絆を深めました。

現地研修 ◀ Day2



平和と文化の重要性を学習

第二次世界大戦の降伏文書調印式が行われた戦艦ミズーリ号を訪れ、異なる角度から平和の意義を学習。その後、ポリネシアンカルチャーセンターでは、ポリネシアの文化や風習を体験。伝統を守ることの大切さを学び、福智町への思いを馳せました。

現地研修 ◀ Day1



ハワイで育んだ広い視野

無事ホノルルに到着し、子どもたちは、スーパーの市場調査やハワイ州庁舎、産業地帯から芸術と文化の中心地として変貌を遂げた人気スポットの「カカアコ」エリアなどを見学し、あらゆる場所からまちづくりのヒントを見つけ視野を広げました。

事前研修 ◀ 5Days



全5回の事前研修を実施

コーディネーター兼講師の北先生を迎え、全5回の事前研修を実施しました。「目標設定」「コミュニケーション」「行動・PDCAサイクル」「地域課題」をテーマに研修が有意義な経験になるよう事前研修から力を入れて取り組みました。

研修の様子をまとめた動画を公開中

→ハワイでの現地研修の様子をまとめた紹介動画を町公式YouTubeで公開しています。動画ならではのリアルな子どもたちの体験の様子や交流風景をご覧ください。



子どもたちの国際理解を深め、視野を広げるきっかけづくりとして、「ふくちグローバルキャンプ」や「海外の学校とのオンライン交流」「ホームステイ受入事業」など町内で体験できる国際交流を実施してきた福智町。さらに、「学び」と「意欲」を高めるため、実際に海外に行き、異文化を体験する「グローバル人材育成海外研修」も行っています。3回目となる今回は9人の生徒が参加。子どもたちは、6月から始まった事前研修、ハワイでの本研修を通じて、多様な民族・文化に触れ、新しい経験や知識を得て、未来への可能性を広げました。

世界への学びを深め
広げた未来の可能性

更なる異文化交流を目指して

金田義務教育学校 9年
若江 美奈さん *Wakae Mina*

今回、学んだことを無駄にせず、学校生活や将来に活かしていきたいです。あまり海外に興味がなかったけど、ハワイ研修で海外に興味を持ち、将来、留学したいと思うようになりました。



自分を変える飛躍の一步

嘉穂高等学校附属中学校 3年
村上 春陽さん *Murakami Haruki*

研修で学んだ「行動することの大切さ」や「自分の意見をはっきり伝えること」は、これからの自分にとって大切な力になると思います。確実にこの研修は自分を変えた大きな一歩です。



研修で見つけた新たな目標

育徳館中学校 1年
藤林 永愛さん *Fujibayashi Toa*

今回の研修を通じて、「自分から積極的にチャレンジする大切さ」や「相手の個性を大切にする」海外の人たちの温かさを感じ、海外の学校にいきいたいという新たな目標もできました。



研修の経験を糧に新たな挑戦へ

飯塚日新館中学校 2年
行徳 彩花さん *Gyotoku Ayaka*

ハワイ研修で異文化に積極的に触れ、意見を伝える勇気や仲間と協力して学ぶ大切さを感じました。帰国後は学校の司会に立候補したり授業で質問したり、行動力が向上しました。



ハワイでの学びを将来に活かす

方城中学校 1年
上田 花子さん *Ueda Kaho*

この研修では、事前研修や現地研修、事後研修を通して「挑戦の価値」「伝える工夫」「行動力の大切さ」を学ぶことができました。研修で学んだことを日々の生活や将来に活かしたいです。



研修での経験を日々の生活に

福岡大学附属大濠中学校 1年
伊藤 杏莉さん *Ito Anri*

研修を通じて、自分の意志を積極的に伝えられるようになりました。今後は研修の経験を活かして、「自分から行動する」「自分の意志を伝える」「失敗を恐れない」を胸に日々を過ごしていきたいです。



コーディネーター兼講師 北 敢さん
福岡県立西田川高等学校 キャリア支援課長

グローバル人材育成海外研修では、子どもたちの国際理解を深め、視野を広げるきっかけづくりを目的に実施しています。研修では、一人ひとりに目標設定を行い、それを達成するためにどうするのか、その結果を振り返り行動するPDCAサイクルを実践し、自己実現する力や挑戦する力を身に付けてもらいました。参加した子どもたちには、今ある夢や新たにできた夢に向かって全力で挑戦し研修で身につけた力や経験を活かして頑張ってもらっています。第4期募集では、英語ができないという理由で諦めないでほしい、自分を変えたいと思っている子はぜひ大きな一歩を踏み出し、私とともに学びの旅へいきましょ。

挑戦するその大きな一歩が
自分の世界を変える

Welcome to FUKUCHI

ハワイにあるアヌエヌ工学園の生徒たち11人が10月6日に福智町に来町しました。金田義務教育学校での訪問やものづくり体験などの異文化交流の様子をご紹介します。



1 アヌエヌ工学園と教育庁の計19人がふくちのちで歓迎をうけ、記念撮影。2 ふくちのちで行われたものづくり体験では、黒土町長が子どもたちに作り方を教示。3 金田義務教育学校の生徒たちにハワイの伝統的な踊りや歌を披露。4 最後にメッセージカードに書かれた思いを説明し、アヌエヌ工学園の子どもたちに渡す生徒たち。



異文化交流で見つけた町の魅力

金田義務教育学校 7年
中村 政陽さん *Nakamura Masaharu*

研修では、日本との違いを知るだけでなく、それをどうやって取り入れればよいか考える大切さを学びました。今後は、学んだことを日々の生活に活かし、町の魅力を伝えられる人になりたいです。



積極的な行動が自信の成長へ

赤池中学校 3年
中川 楓愛さん *Nakagawa Fua*

研修中は一番に行動するように心がけました。そのおかげで自信がつき、行動力が上がりました。これからも積極的に自己表現を行い、メリハリのある行動をしていきたいです。



挑戦した経験を胸に未来へ

嘉穂高等学校附属中学校 1年
徳永 茉凜さん *Tokunaga Marin*

新しい文化を知る喜びや積極的に行動する大切さを学びました。もっと英語の勉強をして、より自分の考えを伝えられるようになりたいです。この経験を忘れず挑戦する姿を大切にしていきたいです。



How did you feel

第3期生の子どもたちの声を一挙ご紹介

事前研修やハワイでの現地研修、帰国報告会を終え、未来の可能性を広げて大きく成長した参加者たち。このページでは、研修に参加した子どもたちのリアルな声をお届けします。



世界へ架ける福智
挑戦と学びが未来をつくる

FUKUCHI GLOBAL camp

今回、4回目となる「ふくちグローバルキャンプ」が7世代キャンプと立命館アジア太平洋大学の留学生の協力を得て、開催されました。



ふくちグローバルキャンプ 2025

1 アイスブレイク



遊びを通じて仲を深めよう

最初に緊張をほぐすため、参加した町の子どもたちと立命館アジア太平洋大学の留学生は、じゃんけん列車などをして、思いっきり体を動かし、仲を深める貴重な時間となりました。

2 留学生の自国紹介



世界の国の本当を知ろう

立命館アジア太平洋大学の留学生が自国の文化などをクイズを交えて紹介。子どもたちは世界各国の挨拶などの言葉を一生懸命に覚えるなど、世界旅行に役立つ知識を身に付けました。

3 模擬世界旅行を体験



各国の模擬ブースを体験

子どもたちは、5か国の模擬ブースを自分たちで作ったパスポートを手に世界旅行に行きました。興味がある国へと足を運び、世界の民族衣装を試着するなど普段できない貴重な体験をしました。



最後はみんなで記念撮影

異文化交流をとおり、子どもたちの国際理解を深め、広い視野や国際感覚を育む「FUKUCHIグローバルキャンプ」が8月19日に福智町地域交流センターで行われました。今年「海外旅行を体験してみよう」をテーマに世界各国について深く学ぶことができるイベントに町内の4年生～6年生19人が参加。7世代キャンプの方々や立命館アジア太平洋大学の留学生たちが異文化体験ができるワークショップの企画・運営を行いました。子どもたちにとってこのイベントが世界への知識と関心を深めるきっかけとなりました。

参加した子どもたちの声をご紹介します！

弁城小 5年生 吉田 陽哉くん



模擬で行った海外旅行ではいろんな国の文化や伝統などが知れてとても楽しかったです。いずれは本当に海外へ旅行に行きたいと思いました。

金田義務5年生 森 咲月さん



様々な国の国旗の意味や文化を学んだり外国のお菓子を食ったりとても楽しかったです。季節がらつあるバングラデシュに行きたいと思いました。

市場小 6年生 河村 小夏さん



初めての参加で緊張したけど、アイスブレイクや留学生との交流でみんなと仲を深めることができ、楽しかったです。海外旅行で役立つ知識も知れてよかった。

Global Education

BRIDGE

Summer Camp



世界の人達と平和に共存する感性を持ってもらうことを目的に NPO 法人アジア太平洋こども会議・イン福岡主催の「BRIDGE Summer Camp」が福智町で行われました。

国 スリランカ
人口 約2,300万人
面積 約6.5万㎡
言語 シンハラ語、タミル語、英語



1 ウェルカムパーティー終了後は子どもたちを含めた全員で記念撮影。2 学校交流では、レクリエーションを通じて仲を深めた子どもたち。3 福岡トヨタホールスカラエスパシオで行われた「We are the BRIDGE フェスティバル2025」でスリランカの子どもたちが華麗な踊りを披露。4 ふくちのちでフォトフレームを協力して作る子どもたち。



架け橋が紡いだ
新しい家族との絆

NPO 法人 アジア太平洋こども会議・イン福岡主催の海外の子どもたちを福岡に招いて交流する「BRIDGE Summer Camp」が行われました。今回、受入市町村として3回目の参加となる福智町。スリランカの子どもたち4人と引率者1人が来町。それぞれが4家庭のホームステイ先で7月15日から7日間、新しい家族との生活が始まりました。

来町初日の対面式・ウェルカムパーティーでは新しい家族との緊張の顔合わせや福智町の子どもたちによるソーラン節を披露。2日目は、一緒に学校へ登校し日本の授業を通じて異文化に触れ、ふくちのちではものづくり体験を行うなど、子どもたちにとってかけがえない貴重な時間を過ごしました。最終日のお見送りでは、7日間共に過ごした思い出と共に振り返りながら、熱い抱擁を交わし、新しい家族とのお別れに涙を拭きました。

市場小 5年生
久富 流星くん



ピラソータンを受入れ

市場小 4年生
菅野 眺義くん



サヌジを受入れ

金田義務 6年生
空閑 心依さん



ビスアディを受入れ

市場小 4年生
石橋 優弥くん



シェヌカを受入れ

WINNER 筑豊流・山本翔也さん

04 日々鍛錬された男腕で掴んだ栄光

筑豊流所属の山本翔也さん(金田)が9月14日に行われた「第9回 全九州オープンアームレスリング大会」に出場し、無差別級の上級部門ライト(第2位)レフト(第3位)に輝きました。九州と山口の各県より、約70人の腕力自慢が集結した今大会。山本さんは「優勝を狙っていた大会だけあって、非常に悔しかった。全国のトップ選手に勝てるよう頑張りたい。」と悔しさを糧に更なる高みを目指します。

↓ 筑豊流生徒募集中 山本さん ☎ 080-1764-8556 YouTubeで動画も配信中。



↓ 福智町の子どもたちは日々の成果を発揮し、たくさんのメダル(17個)を獲得。



WINNER 福智町 B&G 海洋センター福智勢

05 地元の大会で福智勢が大活躍

B&G スポーツ大会福岡県大会が8月23日に福智町 B&G 海洋センターで行われました。水泳の部に総勢58人の子どもたちが出場し、福智町からは小学1年生～中学3年生までの12人が参加しました。今大会では、学年・種目別に全58レースを展開。地元で行われた大会でより一層気合が入っていた福智勢は、10人の子どもたちが入選するという優秀な成績を収め、大活躍を見せました。

WINNER 徳誠会・原田幹士さん

06 「田川少年剣道大会」で好成績

徳誠会の原田幹士さん(上野小2年生)が6月29日に香春町町民体育センターで行われた田川少年剣道大会の小学校1・2年の部で優勝しました。原田さんは「大会優勝が初めてだったので嬉しかった。次大会も優勝したい」と力を込めました。 **会員募集中** 稽古日時・場所▶ ☎ 19時～21時(金田義務) / ☎ 19時～21時(市場小) / ☎ 18時～21時(金田義務) ☎ 日比生徳 ☎ 090-7451-5460

↓ 週に三回(火曜日、木曜日、土曜日)で稽古に励む原田幹士さん(写真中央)。



↓ 町 B&G 海洋センターで行われる VAN Vie 水泳教室で月5回練習に励む選手たち。



WINNER VAN Vie 水泳教室

07 県内最大級のスポーツ大会に出場

第68回福岡県民スポーツ大会夏季大会が8月17日にグローバルマーケットアクアパーク桃園(北九州市)で行われました。幅広い世代の選手が一堂に会する県内唯一の水泳大会に写真⑥から久富琉依さん(赤池)、春本りゆなさん(金田)、久富星七さん(上野)、六田皇帝くん(金田)が出場。今回、出場した子どもたちは「次の大会では日々の練習を頑張って、優勝をしたい」と意気込みました。

THE PRIZE WINNER ザ・プライズウィナー

各種スポーツにおいて
優秀な成績を収めた福智町のアスリートと大会結果をお伝えします。

↓ 方城中男子バスケット部としての最高順位である県大会3位を勝ち取ったメンバー。



WINNER 方城中男子バスケットボール部

01 バスケ王国・福岡で県大会3位に輝く

方城中男子バスケットボール部が「第77回福岡県中学校バスケットボール大会」で第3位に輝きました。キャプテンの永末大騎さん(3年生)は「優勝した中村三陽に1点差で負け、正直悔しい。同じ思いをしないよう、後輩には今まで以上に頑張ってもらいたい」と激励。副キャプテンの堀江悠斗さん(2年生)は「先輩たちの想いを引き継ぎ、来年こそ優勝できるよう練習に励みたい」と力を込めました。

WINNER 玄武會筑豊支部・内村翼さん

02 華麗な技術で勝ち取った好成績

玄武會筑豊支部所属の内村翼選手(金田義務7年生)が7月26・27日に埼玉県さいたま市記念総合体育館で行われた第18回全日本ジュニアテコンドー選手権大会に出場。内村選手はプムセ有段個人(型)中学生の部で第3位という好成績を収めました。「もっと大会で良い成績を出して韓国で行われる全世界の選手たちが集まる大会に出場し、結果を残したいです」と今後の抱負を力強く語りました。

↓ 大会後、指導者の田中美羽さんと共に黒土町長を表敬訪問した内村選手。



↓ キャッチャーとしてもチームを率いた久富汰尊さん #10 (前列左から3人目)。



WINNER 方城中3年生・久富汰尊さん

03 国際野球大会に九州・沖縄代表で出場

「西日本ヤングスコピオン」に所属する方城中3年生の久富汰尊さんが、九州・沖縄地区から18人しか選ばれない選抜メンバーのキャプテンとして選出され「第14回倉敷国際少年野球大会」に出場しました。「倉敷ヤング選抜に5回コールド勝ちするなど、学びの多い貴重な経験になった」と大会を振り返った久富さん。「今後も野球で学んだ“人との絆”を大切にしていきたい」と未来に視線を伸ばしました。

【11月の休館日】
1日(土) 4日(火) 11日(火)
18日(火) 25日(火)
毎月1日・毎週火曜日は**休館**です。

ふくちのち便利

開館時間 10:00-18:00 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855



ふくちのちイベント

◆企画展「上野焼」
～ 11/17(月) 1階企画展示室

◆子どもの折り紙教室
11/2(日) 11:00-11:30

◆ぶらんこのおはなし会
11/8(土) 11:00-11:30

◆上映会 大人向け ☎
「52 ヘルツのクジラたち」
11/8(土) 14:30-16:55

◆スタッフのおはなし会
11/9・16・23(日) 11:00-11:30

◆絵本のつどい
11/16(日) 13:15-15:00
1階 ワクワク広場

◆大人の折り紙教室
11/21(金) 10:10-11:45

◆上映会 子ども向け ☎
「トムとジェリー
上には上がある ほか」
11/22(土) 14:30-15:05



☎…要申込

秋の読書週間イベント

無くなり次第終了! 「ふくちのちグッズくじ」



11月23日(日)までの間、「スタッフのおはなし会」「子ども向け上映会」「子どもの折り紙教室」に参加すると「ふくちのちグッズ」が当たるガチャガチャを1回まわすことができます。奮ってご参加ください!

PICK UP

【町内優先有】ぬくもりのある

木製カレンダーづくり

日時▶ 11月15日(土)
14:30～15:30

場所▶ 1階 ものづくりラボ
定員▶ 小学4年生以上先着12人
※要申込
費用▶ 300円

描いた絵が形になる!?

ブローチづくり

紙に絵を描いた後、レーザーカッターで形を切り出します。切った形を貼り合わせたり、文字を貼ったりしてオリジナルブローチを作ります。

日時▶ 11月16日(日)
①10:15～②11:15～(各40分)
場所▶ 1階 ものづくりラボ
定員▶ 各回先着6人
※要申込 / 小2以下は保護者同伴
費用▶ 1個300円(1人2個まで)

【町内優先有】クリスマスが待ち遠しい♪

リースづくり

日時▶ 11月29日(土)
14:30～15:30

場所▶ 1階 ものづくりラボ
定員▶ 先着12人
※要申込 / 小2以下は保護者同伴
費用▶ 300円

翌月のイベントを少しだけ紹介!

来月のふくちのちは…!?

●大人向け上映会「お終活 熟春! 人生、百年時代の過ごし方」ほか、
子ども向け上映会「ギガントサウルス マズのちょうせん ほか」を予定。
※ 内容は変更になる場合があります。

新着本 ご紹介

下記以外にも、司書がおススメする季節折々の本をふくちのち公式HPで定期的に更新中。こちらからご覧ください▶



介護未満の父に起きたこと
ジェーン・スー / 著 (新潮社)

涙の箱
ハンガン / 作 (評論社)

ジャングルア沖繩
(昭文社)

ラファディオ・ハーンが
愛した妻小泉セツの生涯
櫻庭由紀子 / 著 (内外出版社)

アンパンマンとすいこみどり
やなせたかし / 作・絵 (フレーベル館)

児童書

カラフルピーチ
はちゃめちや事件簿
吉岡みつる / 文 (講談社)

きみとぎゅっ
いぬいさえこ / さくえ (バイインターナショナル)

ルルとララの
ふわふわオムレット
あんびるやすこ / 作・絵 (岩崎書店)

tax information and news

税
の
お
知
ら
せ

福岡県下一斉徴収強化月間です!

11月と12月は、地方税の徴収率アップと滞納の解消を強化!



↑タイヤロックの現場

個 人住民税をはじめとする地方税の徴収率向上と滞納の縮減を図るため、福岡県および県内自治体が連携して11・12月を「県下一斉徴収強化月間」とし、広報による納税推進、滞納者に対する催告の強化、差押えやタイヤロック、捜索による滞納処分の強化等を行い、より一層徴収対策に取り組みます。皆様から納めていただく税金は、私たちの暮らしを支える貴重な財源。税金が無ければ、「ごみ収集ができない」「道路が整備されない」「公共施設の利用料金が値上がりする」等、十分な行政サービスが行えなくなります。

tax information and news

納期限を1日でも過ぎれば滞納です

納期限を過ぎても納税されていない税金はありませんか?

STOP
滞納

☞ 口座振替をご利用ください

町税の納付方法に「口座振替」はいかがでしょうか。

▶ 口座振替にすると、納付期限月の25日(振替日が休日の場合は翌営業日)に口座から引き落とされますので、「ついうっかり」を防ぐことができ、便利で安心です。

また、口座振替の手続きがより簡単にできるようになりました。役場の窓口であれば、銀行のキャッシュカードと暗証番号をご準備いただくだけでその場で登録ができます。スマートフォンやパソコンをお持ちの方であれば所定のページで必要事項を入力するだけでより簡単に申し込みができるようになりました(福岡銀行と西日本シティ銀行の口座のみ対応)。この機会に、口座振替での納付をご検討ください。



☞ 納付書の「期限」表示について

「納付期限」と「コンビニ使用期限」にご注意を

▶ 納付書には「納付期限」と「コンビニ使用期限」の記載があり、「コンビニ使用期限」内であれば、コンビニエンスストアやスマートフォンなどでの納付が可能。ただし、税は「納付期限」までに納付しないと滞納扱いになるため、ご注意ください。

☞ 税金の滞納は放置しないで

納税が困難になった場合は相談を

▶ 地方税法の規定では、税金は借金よりも優先して納付しなければなりません。滞納者には督促状や催告書を送付し納付催告を行っていますが、納付に応じない場合には、法律に基づき財産の差押えなどの強制執行を行うことになります。

物価高騰の中、困難な生活を強いられている状況でも、ほとんどの皆さんに納付していただいています。病気や失業などやむを得ない理由により納税が困難となった場合などは、分納計画を立て、完納できるよう相談に応じます。滞納が増える前に早めに相談にお越しください。

【滞納処分の流れ】

滞納 → 督促・催告 → 財産調査 → 捜索・差押え
→ 公売・強制取立 → 完納・停止

☎ 役場 税務課 収納対策係 ☎ 22-3517

☞ 建物を新築・増築・取り壊したとき
必ずお知らせください

▶ 建物がなくても課税されたり、正しい固定資産税の金額が算定されない場合もありますので

①建物の全部または一部を取り壊したとき

②建物を新築・増築したとき

の際は、役場税務課にご連絡ください。

※ 新築・増築・滅失登記の手続をした場合は連絡不要です。
※ 建物は新築後1ヶ月以内に表題登記することが法律で定められており、登記していない建物の所有者は登記手続をご確認ください。

朝晩は上着が欠かせないほど冷えこむ日も増え、寒い冬が近づいてきましたね！
気温が急に上がったり下がったりする季節の変わり目は、体調を崩しやすいもの——
これからの季節は、インフルエンザなどのウイルスが飛散しやすい時期でもあります。
感染や重症化を防ぐためにも、免疫力アップを目指して食事もうつげましょう！

問 福智町食生活改善推進会（役場 保険健康課） ☎ 0947-22-3518



かぼちゃのビタミンAやビタミンC、豚肉のたんぱく質、
まいたけのβ-グルカンが免疫機能を高めます。

材料▶2人分	
豚ロースうす切り肉	200g
かぼちゃ	300g(約1/6個)
まいたけ	1パック(100g)
ごま油	大さじ1
大葉	5～10枚
たれ	白ネギ 1/3本
	おろししょうが 小さじ1/2
	おろしにんにく 小さじ1/2
	酢・しょうゆ 各大さじ1
	砂糖 小さじ2
	酒 大さじ1と1/2
	輪切り唐辛子 少々

作り方

1 かぼちゃは皮を洗い、種付きのままラップで包む。レンジ500Wで3分加熱後、余熱のまま5分ほど置いておく。

※かぼちゃの加熱が足りないときは、さらに1分加熱。

2 かぼちゃの粗熱がとれたら種を取り除き軽く皮をむく。長さを半分に切り、8mm～1cm幅にスライスする。

3 白ネギをみじん切りにしAと混ぜ合わせる。

4 フライパンにごま油を中火で熱し、大きめにほぐしたまいたけを炒める。

5 肉も入れて炒め、色が変わってきたら3のたれを加え、一度沸騰させて火を止める。

6 お皿にかぼちゃを盛り、5のお肉をのせる。せん切りにした大葉をのせて出来上がり。

旬のかぼちゃと

豚肉の炒めもの。

▼エネルギー1457kcal／塩分1.5g（1人分）

参加
無料

イチから始める スマホ教室

スマートフォンの基本的な使い方から、安全安心な使い方まで。
初めてのかたでも安心してスマホの活用方法が学べる講習会を開催します。
持ち物は、皆さまのスマホだけ※。実際に体験しながら一緒に学びませんか。

※ スマートフォンをお持ちでない場合は、貸し出し用のスマホがございます。

先着順！

定員
各教室
10人

開催スケジュール

各教室「安全安心にスマートフォンをご利用いただくポイント」も学習します！

教室No.	日程	時間	場所	教室内容
1	11/25 火	10:00～12:10	金田分館 第2会議室	スマートフォンの電源・基本操作 スマートフォンで電話・カメラを使おう
2		13:30～15:40		スマートフォンでLINEを使おう スマートフォンでインターネットを使おう
3	12/23 火	10:00～12:10	方城分館 第2会議室	スマートフォンの電源・基本操作 スマートフォンで電話・カメラを使おう
4		13:30～15:40		スマートフォンでLINEを使おう スマートフォンでインターネットを使おう
5	12/25 木	10:00～12:10	中央公民館 第1会議室	スマートフォンの電源・基本操作 スマートフォンで電話・カメラを使おう
6		13:30～15:40		スマートフォンでLINEを使おう スマートフォンでインターネットを使おう

申込方法 ▶ 下記の申込用紙をFAXするか受講する公民館へ持参して提出

⚠ FAX(☎ 22-1510)で申込の際は、送信後に下記へ電話をかけて受信確認をお願いします。

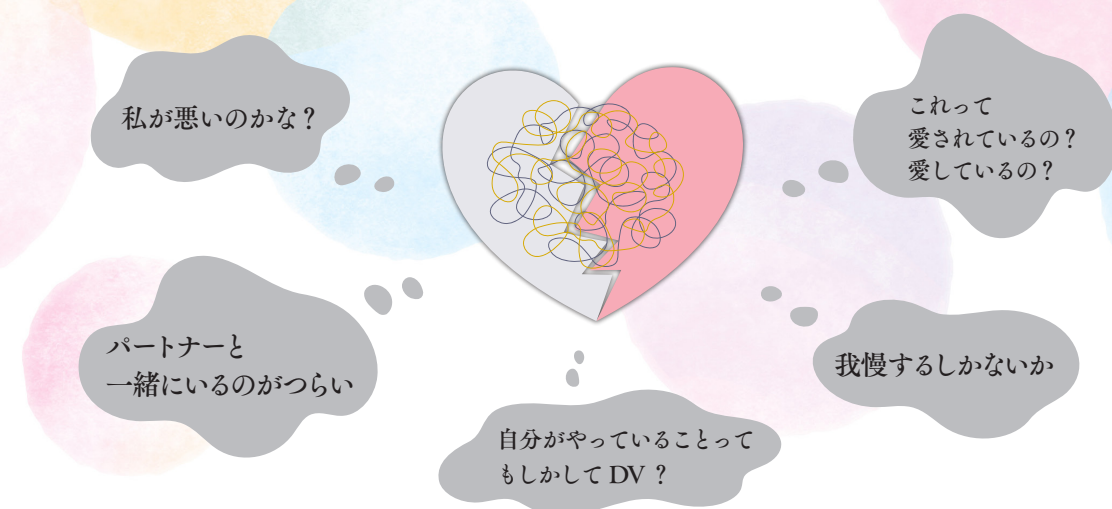
☎ キトリ

氏名	住所・連絡先	希望の教室No.
	福智町	希望①:
	電話 ()	希望②:

※ お一人様2教室まで

問 生涯学習課 公民館係 ☎ 0947-22-1521 ／ 受付時間：9～17時

一人で悩んでいませんか。知っていますか？DVのこと



一言でDVと言っても、さまざまなカタチがあります。

● 経済的暴力

生活費を渡さない／借金をさせる
デート代を常に払わせるなど

● 精神的暴力

大声で怒鳴る／無視する／外出や電話の制限
行動の監視／スマホを勝手にチェックするなど

● 子どもを利用した暴力

子どもに悪口を吹き込む
子どもを取り上げると脅すなど

● 身体的暴力

殴る／蹴る／物を投げつける
首をしめるなど

● 性的暴力

嫌がっているのに性行為を強要する
避妊に協力しない／裸の写真を撮るなど

早めの相談が重大な被害を防ぐ 一日も早い相談を！

さまざまなカタチのDV。配偶者や交際相手などからの暴力や性被害は、性別にかかわらず誰にでも起こり得ます。一人で悩まず、専門の相談窓口へ相談しましょう。また、もしあなたのまわりにDV被害を受けている人がいたら、相談窓口を伝えてあげてください。

● 福智町男女共同参画窓口

☎ 0947-22-7764 (役場人権推進課)
平日▶ 8:30～17:15 ※ 土／日／祝日／年末年始除く

● 配偶者からの暴力相談

☎ 0947-42-4850
平日▶ 8:30～17:15 ※ 土／日／祝日／年末年始除く

● 福岡県配偶者からの夜間・休日暴力相談窓口

☎ 092-663-8724
平日▶ 17:00～24:00
土・日・祝▶ 9:00～24:00 ※ 年末年始除く

● 性暴力被害者支援センター・ふくおか

☎ 092-409-8100 年中24時間
緊急時には→ 110番

▶ DVをやめたいかたへの相談について

福岡県では、DV被害者支援の一環として、令和5年4月にパートナー等への暴力をやめたいと悩むDV加害者専用の電話相談窓口を開設。相談者の悩み等を聞き、自らの暴力の原因が自分にあることへの気づきにつながる支援を行っています。

● DVをやめたいかたの相談ホットライン ☎ 090-5303-9394 毎週▶ 10:00～13:00 ※ 年末年始除く

12月4日[木]から12月10日[水]は

人権週間です。



人権週間とは――。

国際連合は1948年(昭和23年)12月10日、世界における自由、正義および平和の基礎である基本的人権を確保するために、世界人権宣言を採択しました。また、1950年(昭和25年)12月4日の国連総会で、12月10日を「人権デー」と決めました。私たちの周りにはさまざまな人権問題が存在しており、こうした問題について、正しい知識と理解を深めることが大切です。今回のテーマである、女性の人権について考えていきたいと思います。

今もある女性の人権問題とは

女性だからという理由で。差別を受けたり、不当な扱いを受けることです。これは生物学的な性別ではなく、社会的な性別(ジェンダー)の違いによる差別を差します。例えば、同じ能力や経験があるのに、女性だから昇進させないなど個人の能力や意思ではなく差別を基準にして、不公平な扱いをすることです。

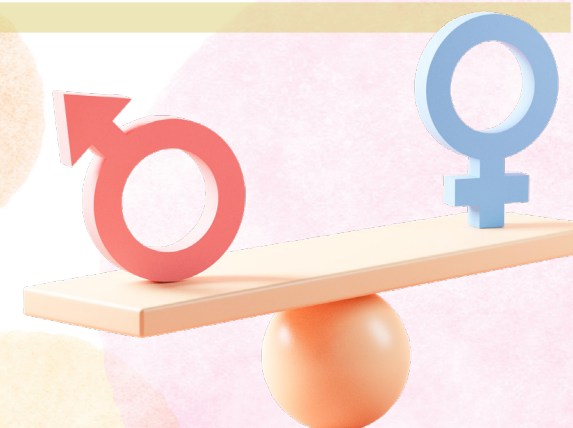


- 女性家事や育児をするものだという考えを強制する。
- 女性に重要な仕事を任せない。
- 服装や見た目などの女性らしさのおしつけ
- 女性だからといって賃金が安い

目指すべき男女平等

女性の人権については、1985年に「女性に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」が批准され、さまざまな取り組みにより、少しずつ改善されてきました。しかし、上記のような女性に対する差別は現代においても存在しているのです。

もちろん、女性だけを尊重し、優遇するのが男女平等というわけではありません。性別や年齢を問わず、人々の能力と意欲を発揮できる機会が確保され、生きがいのある充実した生活を送ることのできる社会を目指していくことが重要なのです。



☎ 福智町役場 人権推進課 ☎ 22-7764

pick up 秋を彩るイベント情報!

町内4カ所を巡り景品を当てよう!
観光グルメスタンプラリー



町指定の4カ所を巡り福天タオルをゲットしませんか。詳細は右横の2次元コードで公開中。

問 役場 企画振興課 ☎ 0947-22-7766

隣保館福祉相談会(無料)

生活課題に関する相談に応じ、必要があるときは関係機関を紹介いたします。相談は事前予約制。相談先の施設に直接ご連絡ください。

日程 場所

11月7日 金 赤池隣保館
11月14日 金 金田隣保館
11月21日 金 ほのぼの館
12月5日 金 赤池隣保館
12月12日 金 金田隣保館
12月19日 金 ほのぼの館

問 ほのぼの館 ☎ 22-6290

「ふくてんペイ(ふくちプレミアム)付きデジタル商品券」の限度額を1人10万円(額面12万円)に増額変更します。 使用期限は令和8年1月31日(土)のため、お早めにご購入ください。購入時、既に完売になっている場合は、ご了承ください。

※購入限度額以外の変更はなし

問 福智町商工会 ☎ 28-5055

心配ごと相談(相談無料)

① 日時 11月13日(木) 10時～15時
場所 方城分館

② 日時 11月15日(土) 10時～15時
場所 金田社会福祉センター

③ 日時 12月4日(木) 10時～15時
場所 福智町図書館・歴史資料館「ふくちのち」

※11月15日(土)のみ司法書士による特別相談を実施します。特別相談は、事前予約が必要です。

問 社会福祉協議会 ☎ 22-6631

補聴器相談

日時 11月14日(金) 9時～10時
場所 福智町役場

問 役場福祉課 ☎ 22-7762

自衛官採用試験

【高等工科学校生徒(推薦)申込資格】

① 日本国籍を有する15～17歳未満の男子で入校を希望する意志を持ち、中学校卒業またはこれと同等以上の学力があると認められた者

② 次の各号すべてに該当する者で、中学校長または中等教育学校長が高等工科学校生徒として、ふさわしいと認め、責任をもって推薦できる者

(ア) 成績優秀者
(イ) 生徒会活動、部活動等において顕著な指導力を発揮した実績がある優れた資質を有する者等

受付締切 11月28日(金)

筆記試験・口述試験・身体検査
1月10日(土)～12日(月)(うち1日)

【高等工科学校生徒(一般1次)申込資格】 日本国籍を有する15～17歳未満の男子で入校する意志をもち中学校卒業またはこれと同等以上の学力があると認められた者

受付締切 1月15日(木)

筆記試験
1月24日(土)または25日(日)

※試験の詳細は、お問い合わせを。随時説明会を開催しています。

個別説明、出張説明も可能です。

問 自衛隊飯塚地域事務所
☎ 0948-22-4847

個人事業を営まれている皆さまへ

12月1日(日)は個人事業税第2期の納付期限です。個人事業税は、魅力あふれる観光産業の振興や災害時の応急活動に備えた輸送道路の整備、流域治水の推進による防災・減災等の施策のための貴重な財源となっています。忘れずに納めましょう。

問 飯塚・直方県税事務所事業税係
☎ 0948-21-4903

子ども支援オフィス無料巡回相談会

子育ての悩みや家計相談など、お気軽にご相談ください。予約が必要です。事前にご連絡ください。

日時 12月12日(金) 10時30分～12時
13時～14時30分

場所 役場 3階 庁議室

問 子ども支援オフィス
☎ 44-8612

後期高齢者医療制度「健康診査」

福岡県後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、生活習慣病の重症化やフレイルの予防等を目的とした健康診査を実施しています。通常約9000円の検査を5000円で受診できる絶好の機会。まだ受診されていないかたはご予約の上、健康診査を受けてみませんか。

受診期限 令和8年3月31日(火)

受診票の発送時期 今年4月末現在で被保険者のかたには5月上旬までに送付しています。今年5月以降に被保険者になるかた(75歳到達等)には、誕生月の10日頃又は資格取得の翌月以降の10日頃に送付します。

受診方法 受診票が届いてから個別健診、集団健診による健康診査を申し込んでください。

個別健診 後期健診実施医療機関に直接お申し込みください。

集団健診 健診コールセンター(☎ 0120-3321350)への電話か、広報9月号のハガキで申込を。

持参物 受診票/マイナンバーカードまたは資格確認書/自己負担金5000円

問 福岡県後期高齢者医療広域連合
☎ 092-6511311

県営住宅入居者募集

配布期間 11月27日(木)～12月12日(金)

案内場所 役場 住宅課ほか

申請期間 12月4日(木)～12月12日(金)

問 県営住宅供給公社県営住宅管理部
☎ 092-781-8029

平成ちくほう鉄道カレンダー

四季折々の沿線風景が掲載された「令和8年 平成ちくほう鉄道カレンダー」を1部7000円で販売します。金田駅・門司港事業所・中泉駅「おしやれステーションフジタ」が通信販売でお求めください。

問 平成筑豊鉄道 ☎ 27-1000

家庭教育支援事業講演会(無料)

大人になってから「生きづらさ」を感じるかたも少なくありません。この講演は発達障がい(の)の基本的な理解や特徴、そして周囲の人ができる関わり方・支え方について学びます。誰もが安心して生活を送ることができる地域を目指してみませんか。

日時 11月27日(木) 18時30分～20時

場所 糸田町民会館

講師 臨床心理士・公認心理師 坂口美由紀さん

申込 11月20日(木)までにWEBかFAXで申込

問 大任町役場 ☎ 63-3110

子育て支援センター

就学前のお子さんと保護者が対象。イベントはすべて10時30分開始です。

① スクラップブック作り ▶ 11月10日(日)

② 親子リズム遊び ▶ 11月14日(金)

③ アロマクラフト ▶ 11月18日(火)

④ 11月の誕生日会 ▶ 11月26日(水)

⑤ 12月の誕生日会 ▶ 12月5日(金)

※①・③は10組限定です。

● 子育てサロン
▶ 月～金 10～16時

問 子育て支援センター ☎ 22-2401

親子で運動あそび

～どきどきもどきもどき～

・告知期間
・事前申込不要
・7月～12月まで

日時 11月22日(日) 9時～10時

場所 福智町金田体育館

費用 無料

対象 年少・小学(前期)2年生

予約 不要

※保護者の同伴が必要です。

問 町教育委員会生涯学習課
☎ 22-11521



体育館や公民館整備の最新情報をお伝えします！

社会教育施設 整備通信

2025
Vol.6

子育て環境推進エリアへ ふくちのち周辺施設の整備が進行中

旧 3町単位の公民館機能を統合するとともに、子育て関連機能も備えた多目的施設として、コミュニティセンター（旧コスモス診療所・保健センター）の改修工事を進めています。今後は周辺一帯を「子育て環境推進エリア」として位置づけて整備していく予定です。その一環として、図書館・歴史資料館ふくちのち前の児童遊園「Wi・Wi・W広場」のリニューアルに11月から着手します。老朽化した現在の遊具をすべて撤去し、より安全性が高く、ユニバーサルデザインに配慮された遊具の新設・拡充を行う予定です。完成後は図書館機能・公民館機能・子育て支援機能が連携し、子育て世代の皆さまに寄り添う環境づくりに努めてまいります。



Wi・Wi・W広場 整備後配置イメージ

※ 内容は変更となる場合があります。



⚠ 改修工事のため
11月17日 月～
公園内立入禁止
とさせていただきます。

福智の風

▶先月は、特集の取材で高校生7人と韓国へ行って参りました。今回は初めてグローバル人材育成事業の現地研修を間近で取材させていただき、子どもたちの学ぶ姿勢や積極的に取り組む姿に驚かされました。今月号で、町内の子どもたちが挑戦する姿や成長した姿をぜひ、紙面でご覧ください。（和佐）

▶シェル・シルヴァスタイン作の「大きな木」という絵本をご存じでしょうか。大きな木が1人の男の子に無償の愛を与える内容なのですが、男の子が成長する過程で欲にまみれ、恩は返さない…そんな人間になっていくのです。それでも愛を与え続ける大きな木。その思考と気持ちが理解ができず、困った読書の秋なのでした…（仮屋）

ふくちひと福智 2025.11 Vol.33

●福智町で活躍する「仕事人」を紹介！

株式会社 天郷醸造所（上野3109-38）

中山 雄介 代表



Amazonや楽天といった大手企業での経験と実績を引っ提げ、今年5月に地元・福智町で「天郷醸造所」を立ち上げた中山雄介代表。今月23日には初の蔵開きが開催されます。中山代表は「弊社のお酒を通して町の魅力を伝えていけたら」と、未来に目を輝かせました。



四季の歌

心映の投句
俳句・短歌教室の詠歌紹介

※ 原稿どおりに掲載しています。

落の臺句会
互選

秋の歩に走調合せて道おしえ
入相の色無き風に誘はれ
翅たたみ終の水とて草の露
組板の秋刀魚は海の色こぼす
ひと夏のすべてを吐きて水落とす
月光が我が魂に降る如く

香月 眸
落合 東太
大井 良治
山本ひろし
高津 澄子
藤井耿之介

はな俳句会
建部三由紀選

新涼の頬にひんやり化粧水
川土手に風なびかせて花すすき
稲刈の鎌の手休む日暮かな
新涼や早朝よりのウォーキング
数増して別れを惜しむ帰燕かな
美術館庭も作品色鳥来

馬郡 京子
藤本 鈴子
山本ヨシ子
豊田 保
山田 花子
選者 吟

鬼杉赤池俳句教室
建部三由紀選

仏門の血を継ぐ覚悟曼珠沙華
黒帯を締めて無敵の案山子かな
僕たちは年中無休月兎
境内に結界のごと紅葉燃ゆ
天と地と人へ感謝の稲垂るる
赤い羽根付けて園児も一人前
蟬や鎌首上げて通せん坊
園児らの弾む歌声小鳥来る
天高し爆音ひびくオスプレイ
秋風や時筒抜けに埴輪の眼

桂 啓子
岩井 童子
高西田 咲笑
西田 真美
二宮 正人
清原サヨ子
安川 吉成
安永より子
大野喜代子
選者 吟

令和7年度 山火事想定放水訓練 本番さながらの訓練で消火対応力を強化

福智町消防団は、糸田町消防団と合同による「山火事想定放水訓練」を10月19日にふれあい塾で行いました。両町の消防団員160人と消防車両20台が出動し、「長距離中継放水訓練」と「ジェットシューター取扱訓練」を実施。各団員の消火技術の向上を図りながら、関係機関や糸田町消防団との連携を強化しました。



↑ 発煙筒の煙が臨場・緊張感を醸成する中、火点に向け放水する町の団員たち。

↓ 地域住民のかたや先生たちの指導のもと、鎌を使い慎重に稲を刈る生徒たち。



弁城小と朝鮮初級学校の合同稲刈り授業 食と自然の大切さを学んだ交流授業

弁城小学校の3年～6年の児童が9月17日に弁城小学校裏の田んぼで朝鮮初級学校の児童たちと一緒に稲刈りを行いました。「収穫のありがたみと平和の大切さ」について学ぶことを目的とした体験授業。地域住民の全面協力のもとで子どもたち72人は、稲を一生懸命に刈り、食と自然の大切さを学びました。

第20回 豊徳祭記念SPイベント 地元の英雄との直接対面に参加者大興奮

豊徳会主催の大好評イベント「豊徳祭」が10月18日に地域交流センターで開催されました。第20回目を迎える今年は、福岡ソフトバンクホークスの和田毅さんによるスペシャルトークショーを実施。昨年まで現役選手として地元を盛り上げてきたヒーローの一言一句に、会場は終始大きな盛り上がりを見せていました。



↑ 野球人生の振り返りや選手しか知らない裏話等で会場を沸かせた和田毅さん。

↓ 園児たちが曲に合わせて肩たたきを行い、幸せそうな笑みを浮かべる祖父母。



金田保育園 敬老会 大好きな祖父母に感謝を伝えたひととき

金田保育園で10月11日に、園児の祖父母を招いた敬老会が開かれました。3歳～5歳児の園児たち57人は、祖父母のために一生懸命に練習した歌や踊り、和太鼓を披露。終盤では、日頃の感謝を込めて肩たたきなどを行い、大好きなおじいちゃん、おばあちゃんと、笑顔が絶えない心温まるひとときを過ごしました。

へいちくフェスタ2025 ローカル鉄道の魅力が詰まった一日に

「へいちくフェスタ2025」が、9月28日に金田駅構内で開催されました。車両基地内部の見学や「キハ2004号車」運転席での記念撮影、「ミニちくまる号」・「軌道モーターカー」の乗車体験などで大にぎわい。鉄道ファンや家族連れなど、当日来場した約1,200人は、へいちくや鉄道の魅力を五感で満喫していました。



↑ レールの点検で使われる「軌道自転車」の乗車体験は子どもたちに大人気。

↓ 来年は町内の3チームが一つの新チームとして活動します。チーム名は後日発表。



第14回 ウグイスカップ争奪学童軟式野球大会 熱戦を繰り広げ成長した野球少年たち

総勢40チームが出場した町内最大の少年野球大会「ウグイスカップ」が9月14日から3日間の日程で行われ、優勝を目指した熱戦が繰り広げられました。町内からは、方城ヤンキース、赤池ジュニアベアーズ、金田ジュニアクラブが出場。最後まで一丸となり戦った選手たちは、今大会を通して心身ともに大きく成長しました。



よしだ まおり
吉田 茉緒理ちゃん ③
R4.11.12 生 (金田)



ながすえ おと
永末 愛音ちゃん ③
R4.11.2 生 (弁城)



いずみ きり は
泉 桐榮ちゃん ②
R5.11.30 生 (上野)



なか やま かん
中山 亘騎くん ②
R5.11.27 生 (弁城)



おく せい ま
奥 星舞くん ①
R6.11.18 生 (赤池)



たに くち より
谷口 縁ちゃん ①
R6.11.5 生 (金田)

ふくち玉手箱
Fukutama

みんなでつくる
ごきげんなページ “ふくたま”

HAPPY
BIRTHDAY

11 月生まれ

夏休みに作り堪能した「おいしい自由研究」

→塩と氷を使いアイスを作る参加者



ふくちのちで8月23日に「おいしい自由研究」が行われました。参加した子どもたち8人は「ハンバーガー」と「アイスクリーム」を協力しながら調理。調理後は、自分たちで作った料理を堪能し、料理の基本と関心を学び深めました。

初めての体験に季節を感じた「ぶどう狩り」

→目を凝らしぶどうの房を切る園児



ぶどう直売所 竜門農園 (川崎町) で9月19日にひらばる幼稚園の年長組の園児たちがぶどう狩りを行いました。農園のかたの指導のもと安全にぶどう狩りを実施。農園に併設しているカフェで狩ったぶどうを食べ、季節の果物を堪能しました。

子育て支援センター「ミニうんどうかい」

→全員で盛り上がった「人参入れ」



子育て支援センターが9月26日に「ミニうんどうかい」を行いました。当日参加した親子12組は、力を合わせて「ハイハイレース」や「バルーンのリズムダンス」など全5種目に挑戦。「うんどうかい」の競技を通じて家族の絆を深めました。

- ✨ 笑顔募集中! 😊
- 申込期限は毎月お誕生月の前月10日(土・日・祝日の場合は翌開庁日)。12月生まれのお子さんは**11月10日**までに写真またはデータを提出してお申込みください。(締切厳守)
 - 広報係 ☎ 22-7766



なかの れん た
仲野 蓮大くん ③
R4.11.15 生 (神崎)

夏を安全に過ごすため学んだ「防犯教室」

→「いかにおすし」で防犯対策を学習



ひらばる幼稚園で7月25日に子どもの犯罪被害を防ぐことを目的に「防犯教室」が行われました。日常に潜む不審者などの危険性を学んだ80人の園児たち。夏を安全に楽しむために子どもたちは、犯罪から身を守る方法を学びました。

日本の食文化を作り学ぶ「味噌づくり教室」

→大豆を潰して味噌を作る園児たち



金田保育園で7月17日に食育の一環として「味噌づくり教室」が行われ、5才児の25人が参加しました。全員で大豆・麴・塩を混ぜ、仕込み作業を行いました。3か月後に味噌の出来上がりで試食に、子どもたちの期待が高まっています。

税金について正しく学んだ「租税教室」

→1億円の重さを体験した生徒たち



税金について正しく理解してもらうことを目的に市場小の6年生57人を対象とした「租税教室」が9月4日に行われました。税金の授業や動画などで学習した子どもたち。授業を通じてお金の大切さと納税者意識を育てていました。

憧れと触れ合えたスポーツキッズフェスタ

→カノアの岡田楓奈選手が直接指導



カノアとライジングゼファー主催の「スポーツキッズフェスタ～バレー×バスケット体験会」が8月31日に金田体育館で行われました。参加した子どもたち40人は憧れの選手とスポーツを通じて触れ合い貴重な時間を過ごしました。

交通事故を「赤池梨」で訴えた街頭啓発

→赤池梨を手渡しする竹下副町長



交通安全を呼びかける街頭啓発が9月24日にセブンイレブン赤池店前で行われました。田川警察署や町交通安全推進協議会など約25人が、事故なしにかけた「赤池梨」やチラシを配布。ドライバー 150人に安全運転の協力を訴えました。

食卓上の交流で深めた絆「ほのぼのカフェ」

→雨が降る中約2000人が来場



世代を問わず語り合う「ほのぼのカフェ」が8月23日に福智町社会福祉協議会で行われました。焼きそばやカレー、かき氷を食べながら15人の参加者が交流。久しぶりの再会に会話も弾み、和やかな空気で交流を深めました。

城山横穴群・伊方古墳を同時に一般公開

→遠くは茨城県や静岡県から来場



国史跡・城山横穴群と伊方古墳が10月19日に一般公開されました。県内外から来場した128人は、田川地区最大級の横穴式石室を見学。町の文化財担当職員から説明を受けながら、石室内部の造りをじっくりと観察していました。

明念寺で健康づくり「いきいき健康体操」

→道具を使った体操も行った参加者



健康増進と地域の輪を広げることを目的に「いきいき健康体操」が8月15日に明念寺(赤池)で行われました。町運動普及推進員や地域のかた7人が参加。全身を使った体操を約1時間行い、心身ともに、充実した時間を過ごしました。

アビスパ福岡のコーチと気軽に楽しく運動体験!



健康づくり地域交流フェスタ

in FUKUCHI TOWN

未経験大歓迎!幅広い世代で楽しめるスポーツレクリエーションを開催!

※サッカー教室ではありません



参加費
無料

POINT 1

POINT 2

先着
80名
限定

参加者全員
特典
プレゼント

POINT 3

POINT 4

未経験でも
楽しく
運動体験

12/6 SAT 土

🕒 9:30-12:30 (9時受付)

対象

町内の小学生以上のかた

※小学生は保護者または団体等代表者の大人が同伴。

※大人だけでも参加可!同伴者もぜひ競技へご参加ください。

持ち物

☐ 運動ができる服装

☐ 飲み物

☐ 体育館シューズ

☐ タオル

場所

金田体育館 (平成筑豊鉄道金田駅裏)

住所: 福岡県田川郡福智町金田 1153 番地1

申込

11月6日(木)~26日(水)

右のQRコードより申込 ➡



主催 福智町教育委員会

協力 アビスパ福岡

問 福智町教育委員会 生涯学習課 社会体育係 ☎ 0947-22-1521